

令和6年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	骨髄バンクを支援するやまがたの会		
事業名	～あなたの想いが命をつなぐ～「いち逢い」でドナー倍増プロジェクト		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【県政課題：骨髄バンクのドナー登録の促進】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	1,231,404 円
		うち助成金額	500,000 円
事業実施期間	令和6年5月29日～令和6年12月19日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）

実体験をもとに描かれた、白血病に関する映画の上映会を開催するとともに、若年層を対象とした「骨髄移植」「骨髄バンク」など、救える命についての出前講座を開催することにより、白血病等の血液疾患や骨髄移植に対する理解を深めていただき、白血病ほか血液疾患の患者さんの救済のため、ドナー登録の促進を図る。

（実施内容）

①映画（白血病がテーマの映画「いちばん逢いたいひと」）上映会の開催

・トークセッション 患者、患者家族、骨髄提供経験者それぞれの経験と想いについて

ゲスト5名／堀ともこ、布施諒、布施駿、田中宏治、山本雅也

・ミニコンサート 映画エンディング曲ほか生演奏 山本雅也

第1回 令和6年10月19日（土）文翔館 来場者39名 スタッフ28名 ゲスト5名 計72名

第2回 令和6年11月17日（日）伝国の杜 来場者63名 スタッフ20名（内高校生5名）ゲスト5名 計88名

②出前講座の開催

7/2新庄南高校金山校、7/9自衛隊神町駐屯地、10/3三友堂病院看護専門学校

10/17,24高畠ロータリークラブ、12/3新庄南高校 その他



トークセッション文翔館



ミニコンサート



トークセッション伝国の杜

事業の成果	山形市と米沢市の全高校をメインに、その他公共施設等にチラシポスターを配布したが、結果、市報を見て申し込んだ方がほとんどで、その年代は40歳代以上が9割を占めました。一方、高校でポスターを目にし、家族がドナーに選ばれたという生徒さんがSDG's 探求学習のテーマとして骨髓バンクを取り上げ、伝国の杜開催時、クラスメイトと共に参加してくれました。映画とトークセッションを真剣に視聴、ミニコンサートをととても楽しんでくれ、その様子にこちらもうれしくなりました。若年層に、白血病等の血液疾患や骨髓移植に対する理解を広める、始まりの一步だと実感しました。
今後の展望	今後も高校大学等で、出前講座を開催し、直接話を聞いてもらうことがまずは重要だと考えます。今回の事業で高校生が参加してくれたことをきっかけに、白血病などの血液疾患と、骨髓移植の必要性やドナー登録の現状を、理解していただくよう、活動を継続していきたいと思ひます。



集合写真



高校生参加



東北公益文科大学で啓蒙

団体概要

団体名 骨髓バンクを支援するやまがたの会
代表者 会長 小野寺南波子

URL

<https://kotuzuibankyamagata.wixsite.com/web-site-1>

誰もが突然病気になるかもしれません。化学治療で治癒すればいいけれど、ドナーを待ち望んでいる患者さんがいることを知ってほしいのです。ドナー登録にご協力ください。

令和6年度山形県NPO活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	～あなたの想いが命をつなぐ～「いち逢い」でドナー倍増プロジェクト
団体名	骨髄バンクを支援するやまがたの会

1 収入の部

(単位:円)

区分	精算額	内容
県補助金	500,000	令和6年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入	200,000	NPO全国骨髄バンク推進連絡協議会からの助成金
自己資金	181,243	
その他資金	350,161	協賛金
合計	1,231,404	

2 支出の部

(単位:円)

区分	精算額	内容
謝金	240,000	ゲスト4名x30,000円x2日 ゲスト1名分全国骨髄バンク推進連絡協議会に支払
旅費	312,820	ゲスト5名分交通費、スタッフ交通費
印刷製本費	80,616	ポスター、チラシ、出前講座資料等印刷
消耗品・材料購入費	26,320	プリンターインカートリッジ
通信運搬費	17,270	切手、チラシ配布運搬
保険料	-	
使用料	316,550	会場使用料(文翔館、伝国の杜)、機材レンタル
人件費	176,000	会議運営費、出前講座
(委託費)		
(備品購入費)		
(修繕費)		
その他	61,828	振込手数料、スタッフ昼食代
合計	1,231,404	